



平成 27 年 3 月 2 日

「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」の成果について

一般社団法人電動車両用電力供給システム協議会（以下「EVPOSSA という」）は、安全・安心で互換性のある普通充電器の普及を目的に平成 24 年 4 月に設立し、普通充電器の普及に努めている。

このような中、平成 24 年度補正予算「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」が平成 25 年 3 月より開始され、EV・PHV 用普通充電器が着実に整備されてきており、EV・PHV も着実に増加している状況にある。

また、あらたに平成 26 年度補正予算「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」が平成 27 年 3 月より開始され、更なる EV・PHV 用普通充電器が整備されることとなり、EVPOSSA として EV・PHV 用普通充電器の充電インフラ整備の追い風ともなってきた。

EVPOSSA では「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」の追い風を受けて会員数設立当初 9 社 2 団体が平成 27 年 1 月現在で 30 社 2 団体まで増加した。普通充電器の出荷統計累計台数が昨年比 1.5 倍の増となった。普通充電器の設置場所は、自治体や時間貸駐車場だけでなく、フェリー、カー用品店、ゴルフ場など様々な場所に広がってきている。

EVPOSSA は、普通充電器の充電インフラの更なる普及に向けて、官民連携して普通充電器普及に向けて取り組んでまいります。

以上